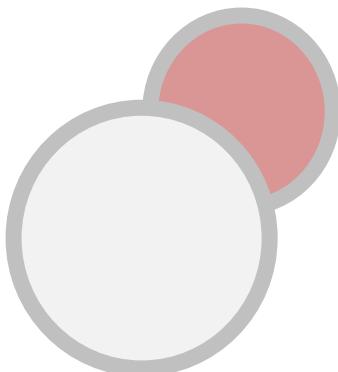


点検調書電子データ作成要領
渓流保全工編
(システム操作)

令和 7 年 3 月

広島県砂防課



改　訂　履　歴

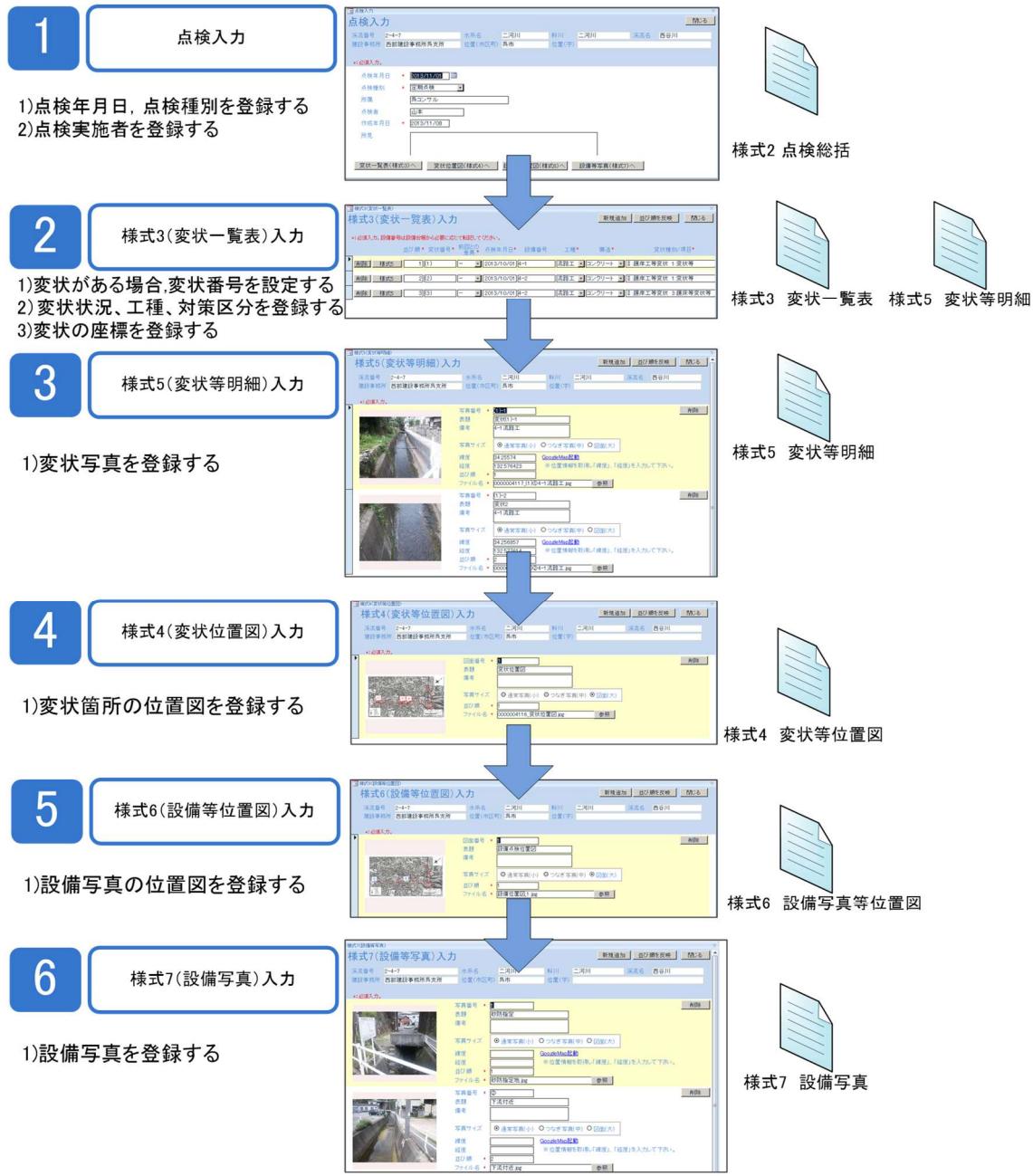
改定年月日	改定の内容	
	旧	新
2013/3	新規作成	
2025/3/31	<ul style="list-style-type: none">・ Access ファイルを Access2007 で指定・ Access ファイルの拡張子を.mde で指定	<ul style="list-style-type: none">・ Access ファイルを Access2007-2024 (64bit 版) で指定・ Access ファイルの拡張子を.accde で指定

目次

第1章 点検結果登録フロー	1
1 点検結果を登録する	1
2 点検情報を登録する	2
第2章 システム操作	3
1 システム利用前の準備	3
2 システムの起動と終了	4
3 点検一覧画面（印刷）	8
4 様式1入力画面	9
5 様式1-1（点検情報写真）入力画面	11
6 様式1-2（点検情報位置図）入力画面	14
7 様式2 点検入力	17
8 様式3（変状一覧表）入力画面	19
9 様式4（変状等位置図）入力画面	23
10 様式5（変状等明細）入力画面	26
11 様式6（設備等位置図）入力画面	29
12 様式7（設備等写真）入力画面	32
13 点検一覧画面（点検結果登録完了）	35
14 Google Mapより緯度、経度を取得	36
15 位置図ファイルの作成方法	38
16 納品用電子データの作成	41

第1章 点検結果登録フロー

1 点検結果を登録する



2 点検情報を登録する

1

様式1入力

- 1)点検する渓流保全工に関する情報を登録します。例)アクセス等



様式1-1 点検情報

2

様式1-1(点検情報写真)入力

- 1)点検する渓流保全工付近の写真を登録します。例)堰堤の銘板等



様式1-1 点検情報

3

様式1-2(点検情報位置図)入力

- 1)点検情報の位置図を登録する



第2章 システム操作

1 システム利用前の準備

利用前の準備

システムで必要なファイルは、圧縮された状態で配布されます。使用する前に解凍してください。

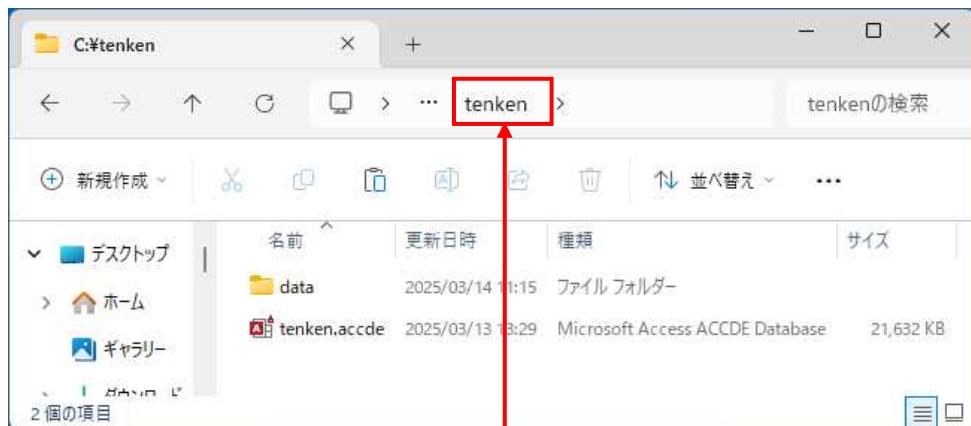
配布されたファイルを解凍すると、以下のファイルとフォルダを含むフォルダが復元されます。

tenken.accde : 入力用ファイル

data フォルダ : システムで使用するファイルを格納する
フォルダ

※data フォルダ内のファイル削除、ファイル名変更、フォルダ構成の変更は不可です。

例えば「tenken(太田川).zip」を解凍すると



建設事務所に点検結果を渡す場合は、このフォルダを丸ごと圧縮し、渡してください。

【点検結果入力システムの動作環境】

点検結果入力システムには Access2007-2024(64bit 版)以上が必要です。

Access2003 をお持ちの場合は、マイクロソフトの HP から、「Access ランタイム」を入手の上、インストールしてください。

2 システムの起動と終了

システム起動

システムを利用するためには、エクスプローラで「tenken.accde」をダブルクリックします。

1

「tenken.accde」をダブルクリック

名前	更新日時	種類
data	2025/03/14 11:15	ファイル フォルダー
tenken.accde	2025/03/13 13:29	Microsoft Access ACCDE Database

2

起動すると点検一覧画面が表示されます。

点検一覧画面（メイン）

点検一覧

点検順位	渓流番号	水系等級	水系名	幹川名	渓流名	事務所	市区町	字	入力	
様式1	様式2～	印刷	10 1-9-734	1級	太田川	吉山川	巖山川	西部建設事務所	広島市安佐南区	未入力
様式1	様式2～	印刷	11 1-9-757	1級	太田川	吉山川	天皇原川	西部建設事務所	広島市安佐南区	未入力
様式1	様式2～	印刷	15 土危対象外	1級	太田川	吉山川	吉山川	西部建設事務所	広島市安佐南区	未入力

3

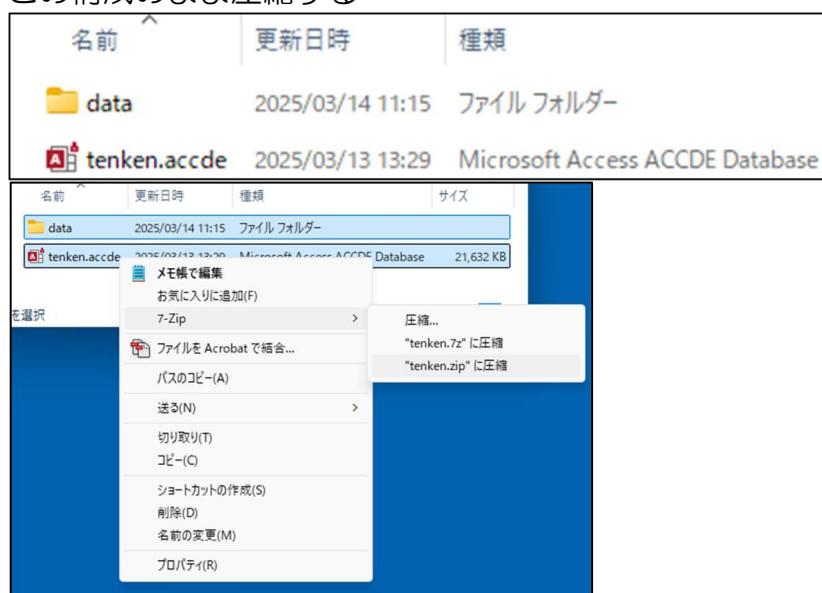
終了するときは、「×」ボタンをクリックします。



【データ納品上の注意】

データは、圧縮ファイルを解凍したフォルダ構成のまま再度圧縮し、納品してください。フォルダ構成を変更したり、ファイル名を変更、削除したりすると、サーバに登録することができなくなります。

この構成のまま圧縮する



3-3 点検一覧画面

点検一覧画面

この画面では点検対象渓流を確認し、点検結果を入力する画面の選択をします。また、点検調書を印刷することができます。

点検番号	渓流番号	水系等級	水系名	幹川名	渓流名	事務所	市町村	字	入力	
「様式1」	「様式2～」	印刷	10 1-9-734	1級	太田川	吉山川	駿河川	西部建設事務所	広島市安佐南区	未入
「様式1」	「様式2～」	印刷	11 1-9-757	1級	太田川	吉山川	天皇原川	西部建設事務所	広島市安佐南区	未入
「様式1」	「様式2～」	印刷	15 土危対象外	1級	太田川	吉山川	吉山川	西部建設事務所	広島市安佐南区	未入

1

様式1入力画面に遷移します。

2

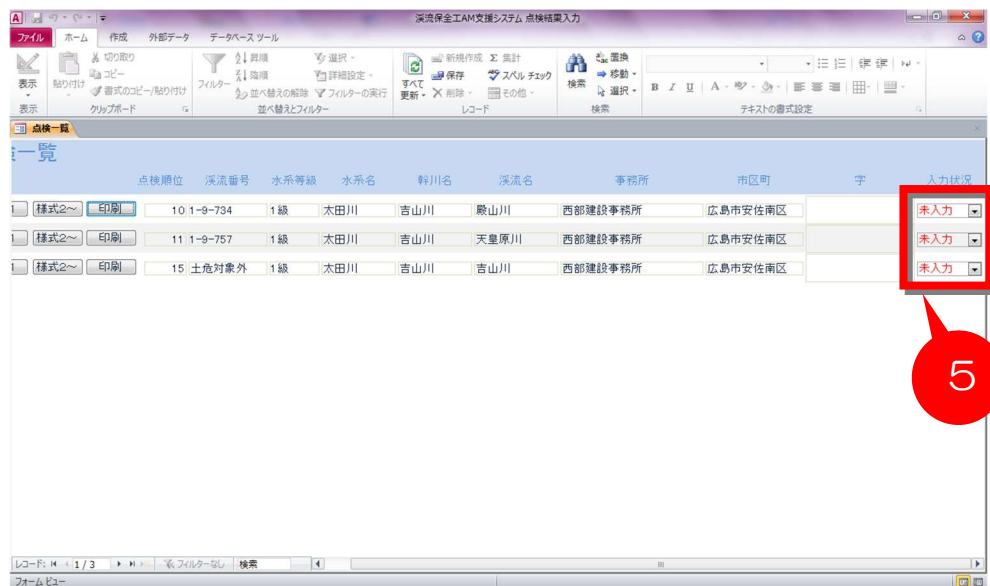
様式2～入力画面に(点検結果入力画面)に遷移します。

3

点検調書の印刷画面を様式ごとにタブで分けて表示します。

4

点検対象の渓流情報を表示します。



5

入力状況を選択します。

入力状況：点検結果の入力状況をコンボボックスより選択します。入力が完了したら「入力済み」を選択します。

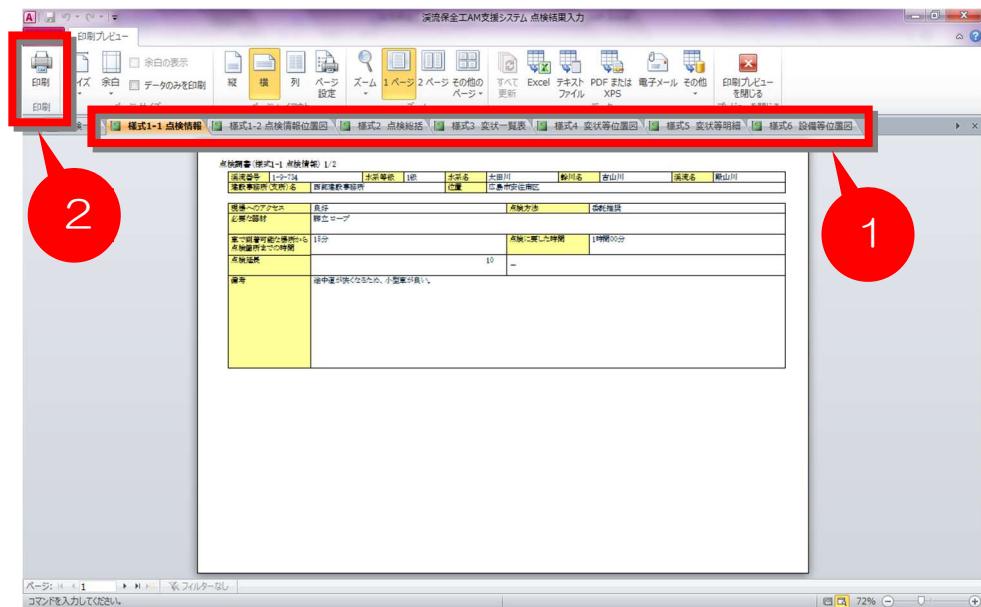
※点検結果入力の進捗管理を行う項目です。

入力内容は点検データに影響ありません。

3 点検一覧画面（印刷）

点検一覧画面（印刷）

点検一覧画面で「印刷」ボタンをクリックすると、点検一覧画面（印刷）が表示されます。様式ごとのタブをクリックすると、点検調書の各様式が表示され、印刷することができます。



1 クリックすると選択された点検調書の様式を表示します。

2 表示中の点検調書の様式を印刷します。

4 様式1入力画面

様式1入力画面

点検一覧画面で「様式1」ボタンをクリックすると、様式1入力画面が表示されます。点検調書「様式1」のデータを入力します。



1

編集中の渓流情報を表示します。

2

点検調書「様式1」のデータを入力します。

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 現場へのアクセス | : 現場へのアクセスをコンボボックスより選択します。 |
| 点検方法 | : 点検方法をコンボボックスより選択します。 |
| アクセス時間 | : 点検現場までのアクセス時間を0~9999までの整数で入力します。 |
| 点検時間 | : 点検時間を0~9999までの整数で入力します。 |
| 点検延長 | : 点検延長を0.0~999999999.9までの数値で入力します。 |

The screenshot shows the 'Style 1 Input' window with several fields highlighted by red boxes and numbered callouts:

- 2**: 現場へのアクセス (Access to site) dropdown set to 良好 (Good).
- 3**: 必要な器材 (Required equipment) checkboxes: 脚立 (Ladder) checked, 梯子 (Staircase) unchecked, ロープ (Rope) checked, 安全帯 (Safety belt) unchecked, カマナタ (Camana) unchecked, ノコギリ (Hacksaw) unchecked.
- 4**: その他 (Other) input field containing the text "途中道が狭くなるため、小型車が良い。" (Due to narrow roads, small cars are recommended).
- 5**: Top right button labeled '閉じる' (Close).

2

点検調書「様式 1」のデータを入力します。

必要な器材：必要な器材にチェックします。

「その他」にチェックした場合、詳細を半角で最大 100 文字入力できます。

備考

：備考を入力します。半角で最大 255 文字入力できます。

3

[様式 1-1（点検情報写真）入力画面に遷移します。](#)

4

[様式 1-2（点検情報位置図）入力画面に遷移します。](#)

5

[様式 1 入力画面を終了し、点検一覧画面に遷移します。](#)

5 様式 1-1（点検情報写真）入力画面

様式 1-1（点検情報写真）入力画面

様式 1 入力画面で「様式 1-1」ボタンをクリックすると、様式 1-1（点検情報写真）入力画面が表示されます。点検調書「様式 1-1」の点検情報写真を登録します。



1

新規及び追加登録時に点検情報写真登録欄を表示します。

2

点検情報写真を新規追加する場合の登録欄です。「新規追加」ボタンをクリックすると表示されます。

3

編集中の渓流情報を表示します。

※必須入力。

写真番号	*	1	削除
表題	危険渓流		
備考			
写真サイズ	<input checked="" type="radio"/> 通常写真(小) <input type="radio"/> つなぎ写真(中) <input checked="" type="radio"/> 図面(大) GoogleMap起動 ※位置情報を取得し「緯度」、「経度」を入力して下さい。		
緯度			
経度			
並び順	*	1	
ファイル名	*	10_設備写真8-0.jpg	参照

4

点検情報写真データを入力します。

写真番号 : 写真番号を 0~999999999999 までの整数で入力します。 (必須)

表題 : 表題を入力します。半角で最大 50 文字入力できます。

備考 : 備考を入力します。半角で最大 100 文字入力できます。

写真サイズ : 写真サイズを選択します。

緯度 : Google Map で位置情報を取得し、緯度を入力します。

経度 : Google Map で位置情報を取得し、経度を入力します。

※Google Map 起動リンクを
クリックすると Google Map を
起動します。詳細は「第 2 章 14
Google Map より緯度、経度を
取得」を参照してください。

並び順 : 点検調書「様式 1-1」での点検情報写真の並び順を入力します。 (必須)

4

点検情報写真データを入力します。

ファイル名：「ファイル名」入力欄または「参照」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されます。登録する点検情報写真のファイルを選択します。（必須）

5

点検情報写真を削除（登録解除）します。

6

「並び順」の順に並べ替えます。

7

様式 1-1（点検情報写真）入力画面を終了し、様式 1 入力画面に遷移します。

6 様式 1-2（点検情報位置図）入力画面

様式 1-2（点検情報位置図）入力画面

様式 1 入力画面で「様式 1-2」ボタンをクリックすると、様式 1-2（点検情報位置図）入力画面が表示されます。点検調書「様式 1-2」の点検情報位置図を登録します。

The screenshot shows the 'Kensa-informationshōzoku' registration screen. At the top, there are buttons for 'New Addition' (新規追加), 'Ordering to Reflect' (並び順を反映), and 'Close' (閉じる). Below these are input fields for river number (渓流番号) 1-9-734, water body name (水系名) 太田川, tributary name (幹川) 鶴川, mountain stream name (吉山川), and river name (渓流名) 鷺山川. There are also fields for construction office (建設事務所) 西部建設事務所 and location (市町村) 広島市安佐南区, and location (字) field.

Below the header, there's a map showing inspection areas. The main form contains fields for map number (図面番号) * 2, title (表題) 点検区間位置図, notes (備考), photo size (写真サイズ) (radio buttons for normal photo (通常写真), continuous photo (つなぎ写真), or map (図面)), ordering (並び順) * 2, and file name (ファイル名) 0000003793_45-1.jpg. A red box highlights the top section of the form, and three red circles numbered 1, 2, and 3 point to the 'New Addition' button, the second map entry area, and the notes field respectively.

【備考】

様式 1-2(点検情報位置図)は、提供時から点検区間位置図が登録されています。変更があった場合のみ追加して下さい。

1

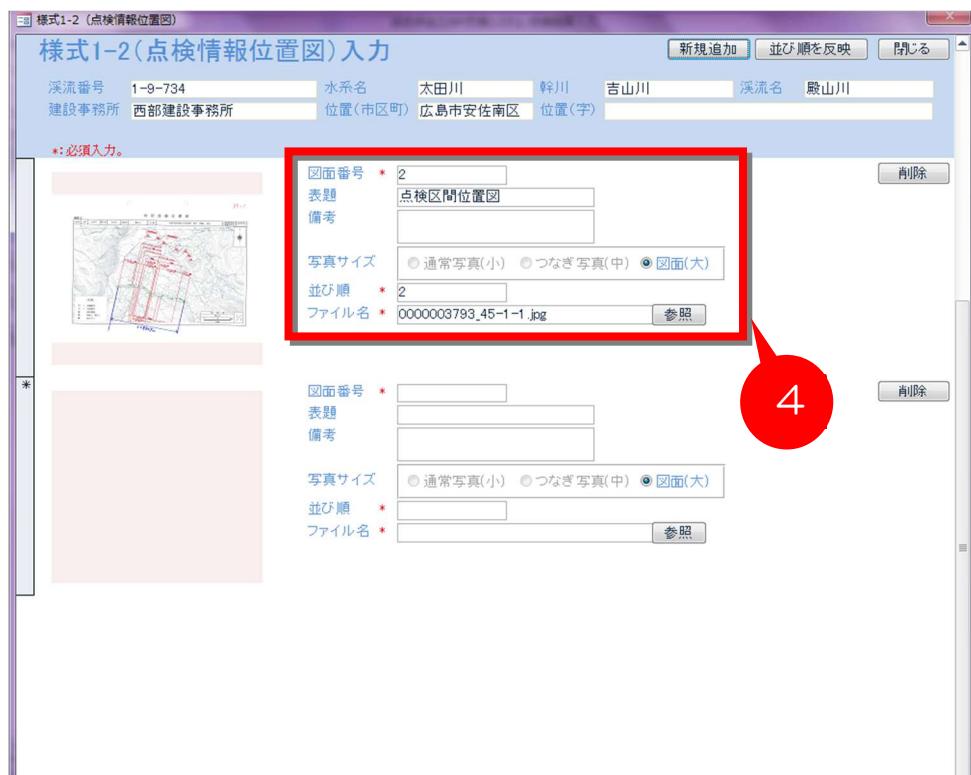
新規及び追加登録時に点検情報位置図登録欄を表示します。

2

点検情報位置図を新規追加する場合の登録欄です。
「新規追加」ボタンをクリックすると表示されます。

3

編集中の渓流情報を表示します。



4

点検情報位置図データを入力します。

図面番号 : 図面番号を 0~999999999999 までの整数で入力します。 (必須)

表題 : 表題を入力します。半角で最大 50 文字入力できます。

備考 : 備考を入力します。半角で最大 100 文字入力できます。

写真サイズ : 位置図の写真サイズは「図面（大）」固定です。

並び順 : 点検調書「様式 1-2」での点検情報位置図の並び順を入力します。 (必須)

ファイル名 : 「ファイル名」入力欄または「参照」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されます。登録する点検情報位置図のファイルを選択します。 (必須)

※点検情報位置図ファイルの詳細は
「第 2 章 15 位置図ファイルの作成方法」

様式1-2（点検情報位置図）入力

溪流番号 1-9-734 水系名 太田川 関川 吉山川 溪流名 延山川
建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 広島市安佐南区 位置(字)

*: 必須入力。

図面番号 * 2 表題 点検区間位置図
備考
写真サイズ 通常写真(小) つなぎ写真(中) 図面(大)
並び順 * 2 ファイル名 * 0000003793_45-1-1.jpg [参照] [削除]

図面番号 * 表題
備考
写真サイズ 通常写真(小) つなぎ写真(中) 図面(大)
並び順 * ファイル名 *

6

7

5

5

点検情報位置図を削除（登録解除）します。

6

「並び順」の順に並べ替えます。

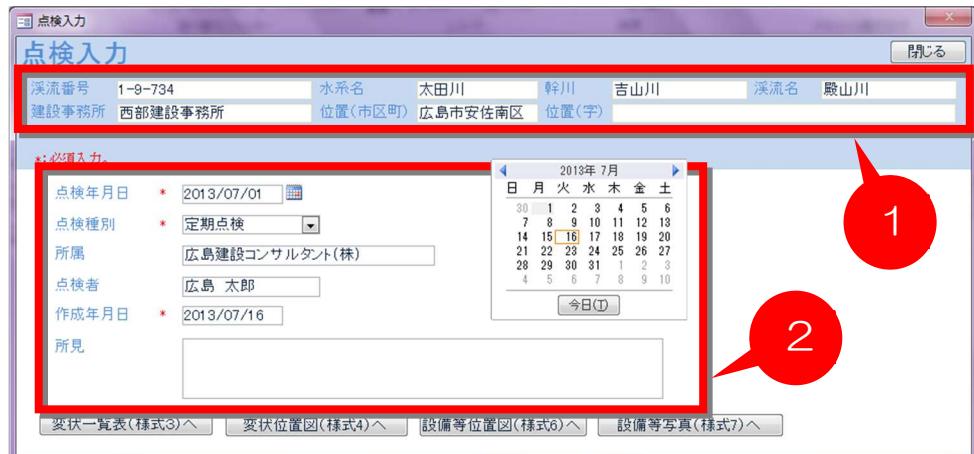
7

様式1-2（点検情報位置図）入力画面を終了し、様式1入力画面に遷移します。

7 様式 2 点検入力

点検入力画面

点検一覧画面で「様式 2～」ボタンをクリックすると、点検入力画面が表示されます。点検情報を入力します。



1

編集中の渓流情報を表示します。

2

点検結果を入力します。

点検年月日：点検年月日を yyyy/mm/dd 形式で
入力します。入力欄にカーソルを
移動し、右側に表示されるボタンを
クリックするとカレンダーが表示
され、選択することができます。
(必須)

点検種別：点検種別をコンボボックスより選択
します。(必須)

所属：所属を入力します。半角で最大 50
文字入力できます。

点検者：点検者を入力します。半角で最大
50 文字入力できます。

2

点検結果を入力します。

作成年月日：作成年月日を yyyy/mm/dd 形式で
入力します。入力欄にカーソルを
移動し、右側に表示されるボタンを
クリックするとカレンダーが表示
され、選択することができます。（必須）
所見：所見を入力します。半角で最大 100
文字入力できます。

3

様式 3（変状一覧表）入力画面に遷移します。

4

様式 4（変状等位置図）入力画面に遷移します。

5

様式 6（設備等位置図）入力画面に遷移します。

6

様式 7（設備等写真）入力画面に遷移します。

7

点検入力を終了し、点検一覧画面に遷移します。

8 様式 3（変状一覧表）入力画面

様式 3（変状一覧表）入力画面

点検入力画面で「変状一覧表（様式 3）へ」ボタンをクリックすると、様式 3（変状一覧表）入力画面が表示されます。点検調書「様式 3」の変状一覧データを入力します。

※変状が存在する箇所のみ入力します。



1 新規及び追加登録時に点検調書「様式 3」変状データ登録欄を表示します。

2 点検調書「様式 3」変状データを新規追加する場合の登録欄です。「新規追加」ボタンをクリックすると表示されます。

3 点検情報を入力します。

並び順 : 点検調書「様式 3」での変状データの並び順を入力します。（必須）
変状番号 : 変状番号を 0~999999999999 までの整数で入力します。（必須）
※点検調書（様式 4 变状位置図）に記載した変状番号を入力してください。

前回との差異 : 前回との差異をコンボボックスより選択します。（必須）

点検情報を入力します。

- 点検年月日 : 点検年月日を yyyy/mm/dd 形式で
入力します。入力欄にカーソルを
移動し、右側に表示されるボタンを
クリックするとカレンダーが表示
され、選択することができます。
(必須)
- 設備番号 : 設備番号を入力します。半角で最大
10 文字入力できます。
- 工種 : 工種をコンボボックスより選択
します。 (必須)
- 構造 : 構造をコンボボックスより選択
します。 (必須)
- 変状種別/項目 : 変状種別/項目をコンボボックス
より選択します。 (必須)
- 左右岸区分 : 左右岸区分をコンボボックスより
選択します。 (必須)
- 上下流方向 : 上下流方向を 0.00~
9999999999.99 の数値で入力
します。また、単位をコンボ
ボックスより選択します。



3

点検情報を入力します。

高さ・幅 : 高さ・幅を 0.0~999999999.9 の数値で入力します。

対策区分 : 対策区分をコンボボックスより選択します。 (必須)

所見 : 所見を入力します。半角で最大 100 文字入力できます。

4

変状箇所の座標を入力します。

緯度 : Google Map で位置情報を取得し、緯度を入力します。

経度 : Google Map で位置情報を取得し、経度を入力します。

※Google Map 起動リンクをクリックすると Google Map を起動します。
詳細は「2-14 Google Map より緯度、経度を取得」を参照してください。



5

様式 5（変状等明細）入力画面に遷移します。

6

点検調書「様式 3」変状データを削除します。

7

「並び順」の順に並べ替えます。

8

様式 3（変状一覧表）入力画面を終了し、点検入力画面に遷移します。

9 様式 4（変状等位置図）入力画面

様式 4（変状等位置図）入力画面

点検入力画面で「変状位置図（様式 4）へ」ボタンをクリックすると、様式 4（変状等位置図）入力画面が表示されます。点検調書「様式 4」の変状等位置図を登録します。

※変状等位置図に書き込んだ変状番号と様式 3（変状一覧表）の変状番号を一致させてください。



1 新規及び追加登録時に変状等位置図登録欄を表示します。

2 変状等位置図を新規追加する場合の登録欄です。「新規追加」ボタンをクリックすると表示されます。

3 編集中の渓流情報を表示します。



4

変状等位置図情報を入力します。

図面番号 : 図面番号を 0~999999999999 までの整数で入力します。 (必須)

表題 : 表題を入力します。半角で最大 50 文字入力できます。

備考 : 備考を入力します。半角で最大 100 文字入力できます。

写真サイズ : 位置図の写真サイズは「図面（大）」固定です。

並び順 : 点検調書「様式 4」での変状等位置図 の並び順を入力します。 (必須)

ファイル名 : 「ファイル名」入力欄または「参照」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されます。登録する変状等位置図のファイルを選択します。 (必須)

※変状位置図ファイルの詳細は

「第 2 章 15 位置図ファイルの作成方法」

様式4(変状等位置図)入力

新規追加 並び順を反映 閉じる

渓流番号 1-9-734 水系名 太田川 幹川 吉山川 渓流名 厳山川
建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 広島市安佐南区 位置(字)

*必須入力。

図面番号 * 1 表題 変状等位置図
備考
写真サイズ 通常写真(小) つなぎ写真(中) 図面(大)
並び順 * 1 ファイル名 * 様式4(1-変状等位置図).jpg [参照]

削除

5

変状等位置図を削除（登録解除）します。

6

「並び順」の順に並べ替えます。

7

様式4(変状等位置図)入力画面を終了し、点検入力画面に遷移します。

10 様式 5（変状等明細）入力画面

様式 5（変状等明細）入力画面

様式 3（変状一覧表）入力画面で「様式 5」ボタンをクリックすると、様式 5（変状等明細）入力画面が表示されます。点検調書「様式 5」の変状写真等を登録します。



1

新規及び追加登録時に変状写真等登録欄を表示します。

2

変状写真等を新規追加する場合の登録欄です。「新規追加」ボタンをクリックすると表示されます。

3

編集中の渓流情報を表示します。

様式5(変状等明細)入力

渓流番号	1-9-734	水系名	太田川	幹川	吉山川	渓流名	殿山川		
建設事務所	西部建設事務所	位置(市区町)	広島市安佐南区	位置(字)					
*:必須入力。									
		写真番号	* 1	表題	変状写真1				
		備考							
		写真サイズ	<input checked="" type="radio"/> 通常写真(小) <input type="radio"/> つなぎ写真(中) <input type="radio"/> 図面(大)						
		緯度		Google Map起動					
		経度		※位置情報を取得し「緯度」、「経度」を入力して下さい。					
		並び順	* 1						
		ファイル名	変状C.jpg					<input type="button" value="参照"/>	
<input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="削除"/>									

4

変状写真等の情報を入力します。

- 4
- 写真番号 : 写真番号を 0~999999999999 までの整数で入力します。 (必須)
 - 表題 : 表題を入力します。半角で最大 50 文字入力できます。
 - 備考 : 備考を入力します。半角で最大 100 文字入力できます。
 - 写真サイズ : 写真サイズを選択します。
 - 緯度 : Google Map で位置情報を取得し、緯度を入力します。
 - 経度 : Google Map で位置情報を取得し、経度を入力します。
 - ※Google Map 起動リンクを
クリックすると Google Map を
起動します。
詳細は「第 2 章 14 Google Map より
緯度、経度を取得」を参照して
ください。
 - 並び順 : 点検調書「様式 5」での変状写真等
の並び順を入力します。 (必須)

4 变状写真等の情報を入力します。

ファイル名：「ファイル名」入力欄または「参照」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されます。登録する変状写真等のファイルを選択します。（必須）

5 变状写真等を削除（登録解除）します。

6 「並び順」の順に並べ替えます。

7 様式 5（変状等明細）入力画面を終了し、様式 3（変状一覧表）入力画面に遷移します。

11 様式 6（設備等位置図）入力画面

様式 6（設備等位置図）入力画面

点検入力画面で「設備等位置図（様式 6）へ」ボタンをクリックすると、様式 6（設備等位置図）入力画面が表示されます。点検調書「様式 6」の設備等位置図を登録します。

1

1

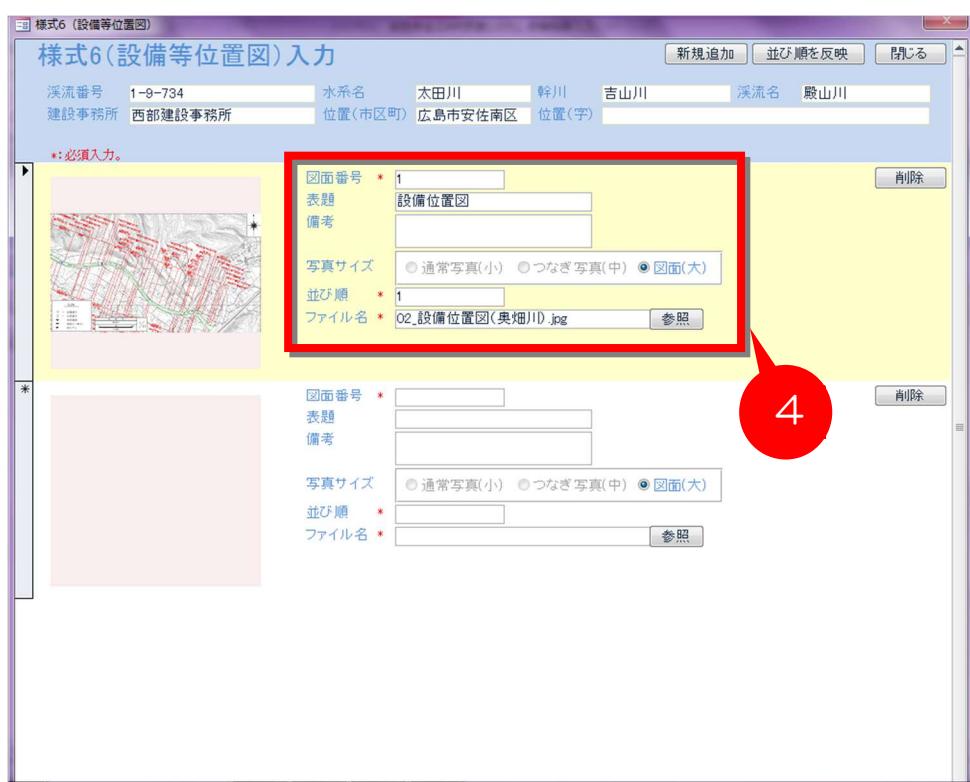
新規及び追加登録時に設備等位置図登録欄を表示します。

2

設備等位置図を新規追加する場合の登録欄です。「新規追加」ボタンをクリックすると表示されます。

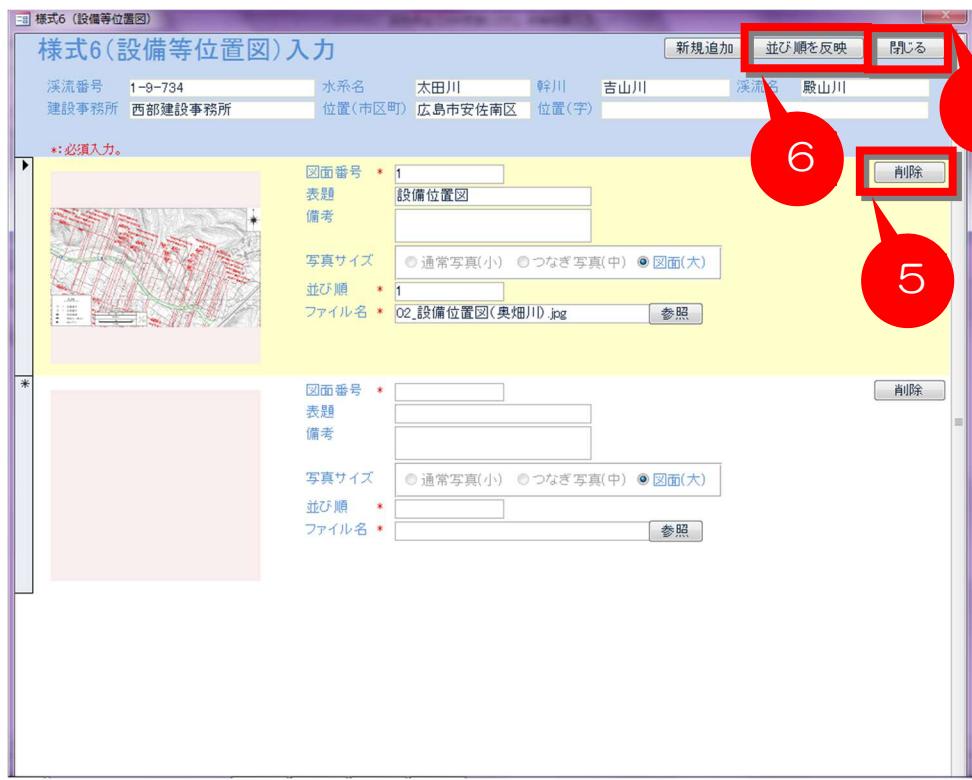
3

編集中の渓流情報を表示します。



設備等位置図の情報を入力します。

- 4
- 図面番号**：図面番号を0～9999999999まで
の整数で入力します。（必須）
 - 表題**：表題を入力します。半角で最大50
文字入力できます。
 - 備考**：備考を入力します。半角で最大100
文字入力できます。
 - 写真サイズ**：位置図の写真サイズは「図面（大）」
固定です。
 - 並び順**：点検調書「様式6」での設備等位置図
の並び順を入力します。（必須）
 - ファイル名**：「ファイル名」入力欄または「参照」
ボタンをクリックすると、ファイル
選択ダイアログが表示されます。
登録する設備等位置図のファイルを
選択します。（必須）
- ※設備等位置図ファイルの詳細は
「第2章 15 位置図ファイルの作成
方法」を参照してください。



5

設備等位置図を削除（登録解除）します。

6

「並び順」の順に並べ替えます。

7

様式 6（設備等位置図）入力画面を終了し、点検入力
画面に遷移します。

12 様式 7（設備等写真）入力画面

様式 7（設備等写真）入力画面

点検入力画面で「設備等写真（様式 7）へ」ボタンをクリックすると、様式 7（設備等写真）入力画面が表示されます。点検調書「様式 7」の設備等写真を登録します。



1

新規及び追加登録時に設備等写真登録欄を表示します。

2

設備等写真を新規追加する場合の登録欄です。「新規追加」ボタンをクリックすると表示されます。

3

編集中の渓流情報を表示します。



設備等写真の情報を入力します。

- 4
- 写真番号** : 写真番号を 0~999999999999 までの整数で入力します。 (必須)
 - 表題** : 表題を入力します。半角で最大 50 文字入力できます。
 - 備考** : 備考を入力します。半角で最大 100 文字入力できます。
 - 写真サイズ** : 写真サイズを選択します。
 - 緯度** : Google Map で位置情報を取得し、緯度を入力します。
 - 経度** : Google Map で位置情報を取得し、経度を入力します。
※Google Map 起動リンクをクリックすると Google Map を起動します。
詳細は「第 2 章 14 Google Map より緯度、経度を取得」を参照してください。
 - 並び順** : 点検調書「様式 7」での設備等写真的並び順を入力します。 (必須)

4

設備等写真の情報を入力します。

ファイル名：「ファイル名」入力欄または「参照」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されます。登録する設備等写真のファイルを選択します。（必須）

5

設備等写真を削除（登録解除）します。

6

「並び順」の順に並べ替えます。

7

様式 7（設備等写真）入力画面を終了し、点検入力画面に遷移します。

13 点検一覧画面（点検結果登録完了）

点検結果入力後、点検一覧画面の入力状況を「入力済み」にする

点検一覧画面右端にある入力状況を「未入力→入力済み」に変更します。



入力完了後、入力状況を「入力済み」に変更します。

1

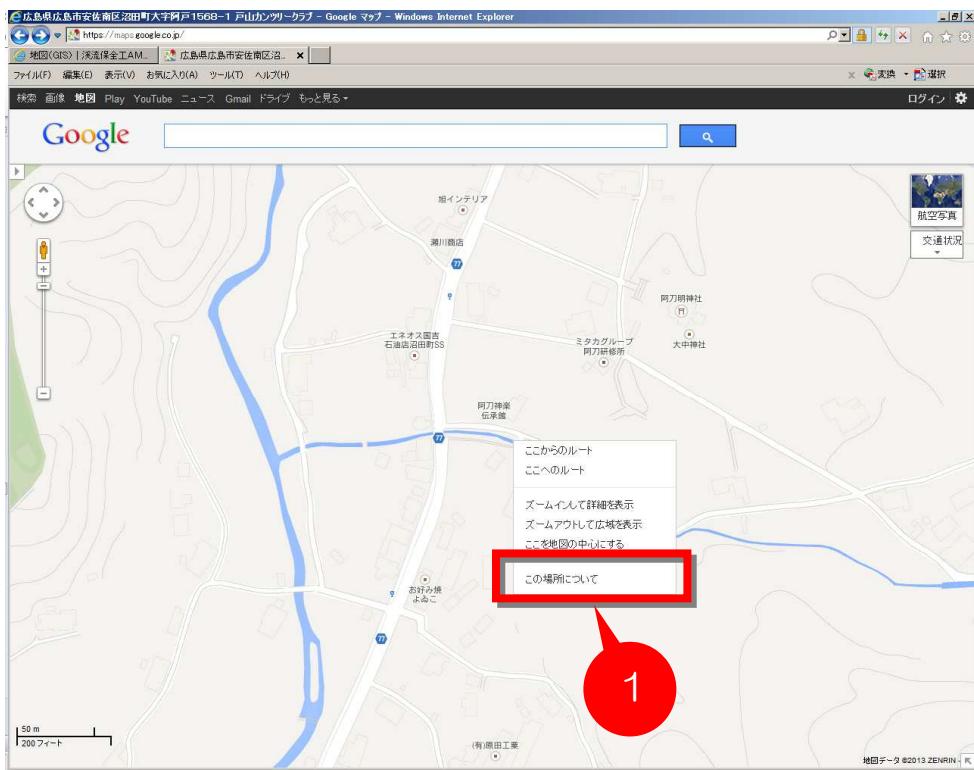
1

14 Google Map より緯度、経度を取得

Google Map より緯度、経度を取得

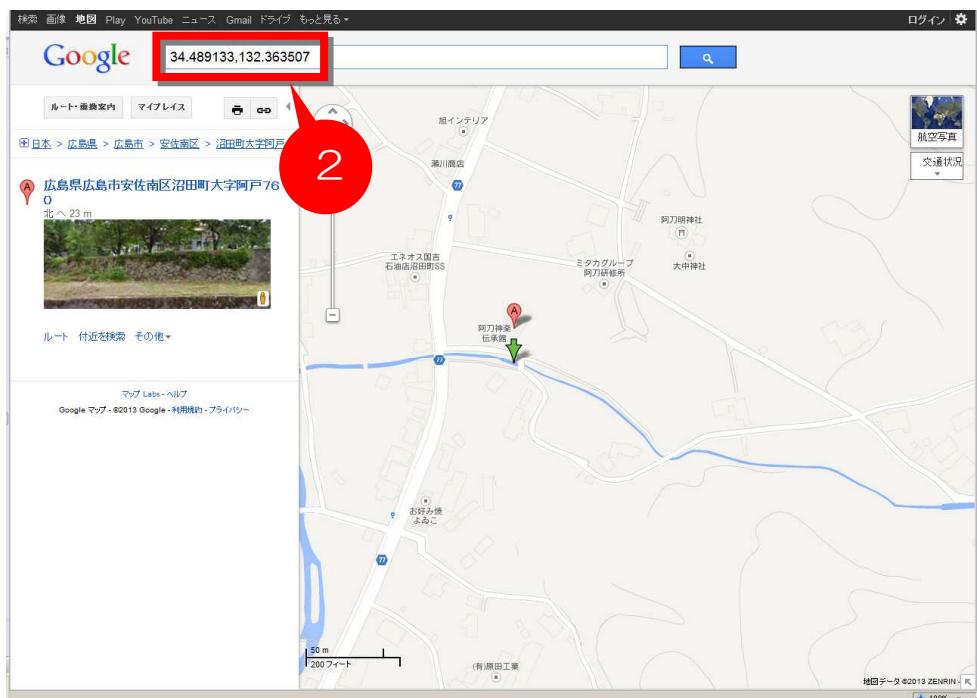
写真情報の緯度および経度を Google Map より取得します。写真登録画面の「Google Map 起動」リンクをクリックすると、Google Map を起動します。

※Google Map 起動にはインターネット接続環境が必要です。



1

Google Map 起動後、「緯度」、「経度」の取得を行いたい場所を表示し、目的地で右クリックするとサブメニューが表示されます。「この場所について」をクリックします。



2

緯度、経度が表示されます。カンマで区切られた左が緯度、右が経度です。

<例> 34.489133 、 132.363507

緯度 : 34.489133

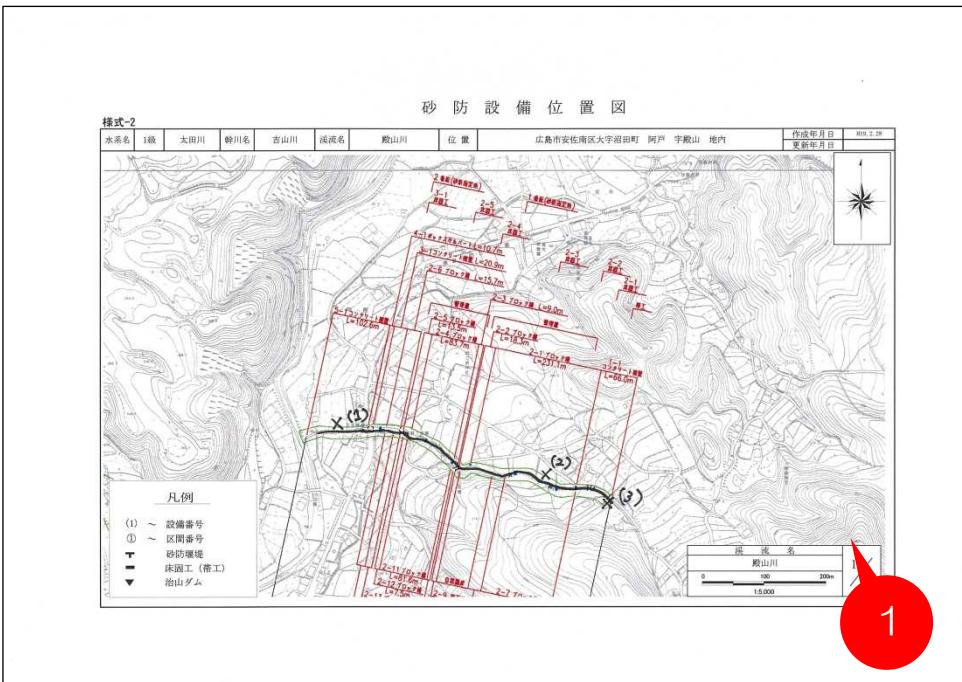
経度 : 132.363507

15 位置図ファイルの作成方法

位置図ファイルの作成方法

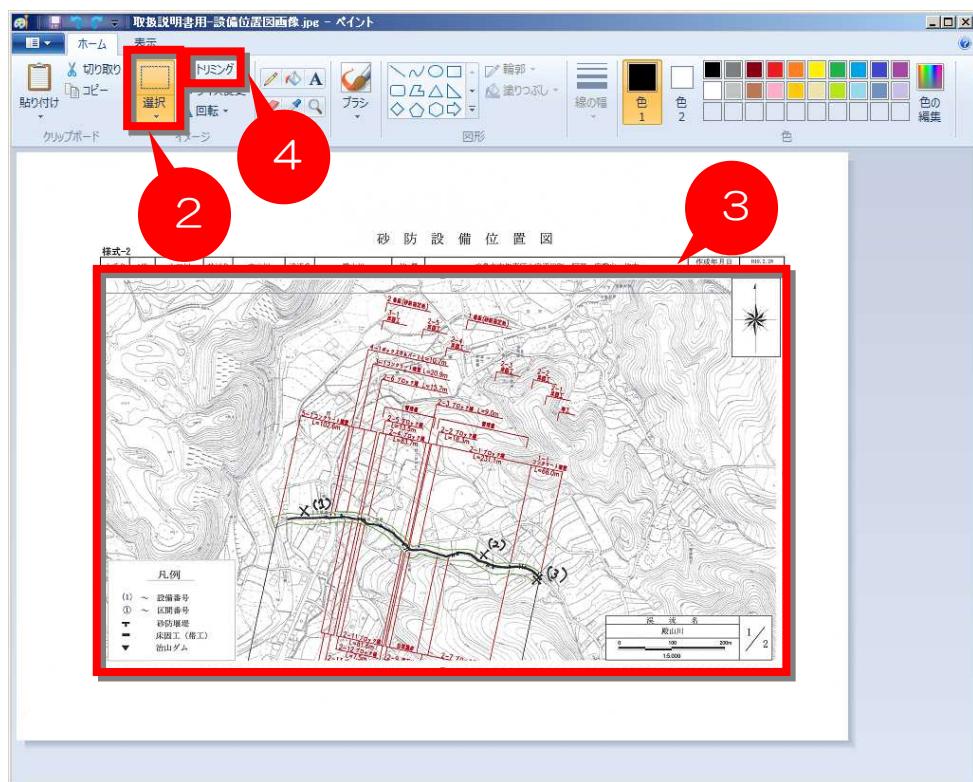
点検時に変状箇所の書き込みを行った「様式 2 砂防設備位置図」をスキャナーで取り込み、余分なスペースのトリミングを行い、位置図ファイルとして保存します。

※トリミング作業は画像編集ソフトで行います。本説明書では標準的なソフトのペイントを使用しています。
位置図ファイルは JPEG 形式で作成してください。



1

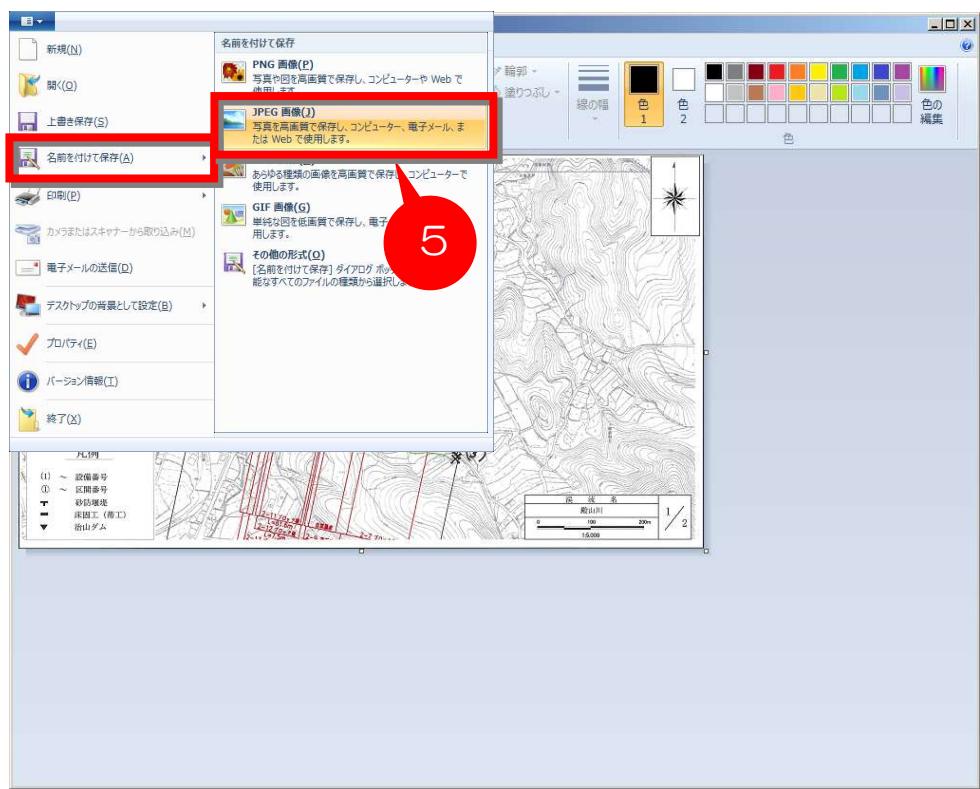
点検時に変状箇所の書き込みを行った「様式 2 砂防設備位置図」をスキャナーで取り込み、余分なスペースのトリミングを行うため、ペイント（画像編集ソフト）で開きます。



2 トリミングを行う範囲を選択します。

3 ドラッグし、地図のみ選択します。選択された範囲が薄い点線で囲まれます。

4 トリミングを行い、選択された地図だけの画像になります。



5

「名前を付けて保存(A)」⇒「JPEG 画像(J)」を実行し、トリミングした位置図をJPEG形式で保存します。

16 納品用電子データの作成

【データ納品上の注意】

データは、圧縮ファイルを解凍したフォルダ構成のまま再度圧縮し、納品してください。フォルダ構成を変更したり、ファイル名を変更、削除したりすると、サーバに登録することができなくなります。

この構成のまま圧縮する

